

## 第1021回教育委員会会議録概要

1 日 時 平成27年4月22日(水)午後3時30分～

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 吉井委員長 西野委員 清川委員 小泉委員 八田委員 林教育長  
国久企画幹 古谷企画幹(学校教育) 松田企画幹(高校改革)  
淵本企画幹(義務教育) 穴吹教育振興課長 田中高校教育課長  
吉野スポーツ保健課長 福岡足羽高等学校長 松宮敦賀高等学校長  
渡邊若狭高等学校教諭

### 4 議 題

日程第1 第3号議案 福井県心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について

日程第2 第4号議案 いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告 午後3時30分

(2) 会議録署名人の指名 清川委員 小泉委員

(3) 議事要録

委員長 本日の日程第1、第3号議案および第4号議案については、人事案件であることから、非公開といたしたい旨発議

—————当該議案を非公開と決定—————

委員長 日程第1、第3号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

委員長 第3号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

委員長 日程第2、第4号議案を議題

企画幹(義務教育) 資料に基づき説明

委員長 第4号議案について、原案に対する異議の有無を確認

◎協議事項

(1) 県外派遣研修教員からの活動報告について

清川委員 福井の教育の全国発信が重要であるとのことだが、どのような方法がよいと思うか。

若狭高等学校教諭 まずは、研究を論文にすることや、Webで発信することが重要である。また、世界の研究機関の方々と協働して、一緒に研究を進めていくことも考えられる。

八田委員 アクティブラーナーを目指すには、教師の負担も大きいと思うが、どう考えるか。

若狭高等学校教諭 見せていただいた学校では、教員が、生徒管理などの時間に忙殺されず、授業に専念している感がある。我々の学校現場では難しいが、そのような姿勢は重要であると考えます。今後、工夫できるところで工夫していきたい。

(2) 高校授業改善重点実施校について

清川委員 敦賀高校の校長が教員に直接指導するというのは、どのようなことか。

高校教育課長 敦賀高校は、40歳未満の若い教員が半数を占めている。若手教員をしっかり育成し、伸ばしていくことで学校を活性化しようと、校長自らが様々な指導を行った。そのような指導を受けながら、若手教員がグループをつくり、学校の課題改善策等を提案していった。

(3) 福井国体に向けた競技力向上対策について

◎報告事項

(1) 平成27年度全国学力・学習状況調査について

委員長 新聞報道によると、中学3年生が小学6年生のときにできなかった問題があらためて問われたようであるが、状況はどうか。

企画幹(義務教育) その通りである。教育の成果が出ているかということが問われた。

(2) スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール指定について

(3) 「夢や希望を育て未来を築く教室」の開催について

(4) 福井県教育振興計画に基づく平成26年度施策の実施結果について

委員長 本日の会議の終了を宣告